

レストラン

メゾン・ドゥ・ジャルダン [岐阜県 恵那市]



節電効果



外観



店内

施工日 平成20年5月28日
面積 70㎡
グレード エコガラスコート HG150

エコガラスコート施工前後のエアコン消費電力差の推移を目的とし実証実験を1年に渡り測定。施工実施年度と前年度を比較した。

電気使用量データ

電気使用量(kwh) 中部電力(株)請求実績より

月度	平成19年度 未施工	平成20年度 エコガラスコート施工	前年比 19-20年度
7	4,513	2,518	▲1,995
8	5,179	4,368	▲811
9	6,109	4,257	▲1,852
10	4,202	3,010	▲1,192
11	2,622	2,026	▲596
12	1,740	1,212	▲528
1	1,828	1,738	▲90
2	1,936	1,481	▲455
3	2,107	1,292	▲815
4	1,368	1,196	▲172
5	1,430	1,253	▲177
6	2,392	2,011	▲381
合計	35,426	26,362	▲9,064

景観を意識した建築設計では時として、日当たりが大きき障害をもたらす事があります。

創作フランス料理レストランのメゾン・ドゥ・ジャルダンにおいては、大きく解放された窓から入り込む日差しがそうしたケースでした。

店内に注ぎ込まれる日差しはお客様の不快を招く場合もあり、エアコンを稼働させても消費電力の割に効果が薄く、時にはお客様に窓際から遠ざかってもらう事も少なくありませんでした。

そして、これらの環境改善を目的にエコガラスコートを施工する事となりました。

実証結果 施工後のデータ結果を見ると年度により多少の環境的な差はあるが、実質的にエアコン消費電力の25.5%を抑制という驚異的な結果をもたらした。

地区によって電力単価の差がある事を考慮しても今回のケースでは年間20万円強の削減となった。

電気使用量を約25%削減!

比較グラフ

